

下榎交流センターだより

編集 日野町下榎交流センター
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpoka@town.tottori-hino.lg.jp

《日野学園 1～3 年》

- ・こまってる ともだちいたら たすけよう
- ・ありがとう そのひとことが うれしいな
- ・みんながえがお きょう力できる いいせかい
- ・ありがとう ともだちふえる まほうのことば
- ・たすけあい やさしいともだち ありがとう
- ・友達と けんかをせずに 話し合う

1 年	生田	葵々
1 年	渡邊	颯汰
2 年	小谷	結菜
2 年	鳥居	明光
2 年	藤澤	陸斗
3 年	小谷	奏登

《日野学園 4～6 年》

- ・たすけあい みんなでつなぐ えがおのわ
- ・大丈夫 こまった時は 助けるよ
- ・SNS 送信する前 心呼吸
- ・その言葉 かなしむ人は いないかな
- ・思いやり やさしい心 忘れずに
- ・友達は 人生歩む 仲間だよ
- ・いじめはさ 少しの勇気で 止められる

4 年	來海	有純
5 年	生田	悠斗
5 年	竹永	真琴
5 年	坪倉	和奏
5 年	松原	瑛人
6 年	野々村	碧緒
6 年	宮田	愛子

《日野学園 7～9 年》

- ・おたがいを そんちょうしあい 助け合う
- ・やめようと 伝える勇気が 大切だ
- ・気づく目と 守る勇気が 救う日々
- ・どうしよう 考えるより まず行動
- ・無理してない？ あなたの心に 聞いてみて
- ・日頃から 感謝の気持ち 忘れない
- ・伝えよう 心の底から 「ありがとう」

7 年	小川	真平
7 年	河津	槇也
7 年	世垣	颯
8 年	杉原	ゆな
8 年	時任	ことぶ樹
9 年	榎尾	香那
9 年	長谷部	直生

《日野高等学校》

- ・言葉には 大きな力 忘れずに
- ・大丈夫 あなたの味方は そばにいる
- ・無くそうよ 見て見ぬふりを する気持ち
- ・見てますか スマホではなく 友の顔
- ・大丈夫 みんな違って あたりまえ

1 年	高橋	颯
1 年	池平	龍樹
1 年	稲垣	美乃莉
2 年	中土井	和樹
3 年	佐々木	実音

《一般》

- ・知識こそ 街を優しく 変える鍵

天野 海輝

令和8年度「部落解放・人権尊重標語」入選作品決定！

部落解放月間（7月10日～8月9日）に合わせて、町内の学園・高校の児童・生徒と町民の皆さんから募集した「令和8年度部落解放・人権尊重標語」の選考会を、6月24日に開きました。選考委員による厳選な選考の結果、次の26点を入選作品に決定しました。

なお、入選者には賞状と記念品が贈られます。入選作品は、短冊と一覧表にして町内の施設や事業所に掲示し、啓発活動に活用します。

【パン作り教室 ～シンプルパンとピザパン～】

6月8日、講師の内藤真理さん指導のもと、下榎交流センターにて、初パン作り教室を行いました。

8名の参加者が、わくわくしながらも、料理とは違う順番や工程をきっちり守りながら、それぞれが個々の材料と真剣に向き合い、作業をどんどん進めていきました。「楽しかったわ～」「早くしたいなあ」「とても美味しかった！」と言葉が飛び交い、「また次も楽しみだわ」との言葉もいただきました。次回のパン作り教室は、9月14日を予定しています。たくさんのご参加お待ちしております。



暑い季節になりました。あなたにとって忘れられない夏の記憶がありませんか。

暮らしの中の多くのことは暑い日中を避けて行いました。牛を飼育していた農家では「朝ま仕事」として、早朝に餌となる飼い葉を刈り取るため山野に出掛けました。持ち帰った新鮮な草を押切りで裁断し与えるとともに、一年分の餌として保存にも努めました。

子どもたちは、「夏の友」を午前中に済ませ昼寝をしたあと、河川の水温が上がる午後には友達を誘って川遊びです。唇が紫色になっても水から出ない子もいましたね。

中世の随筆家吉田兼好が『徒然草』で「家作りは夏のことを中心に考えよ」と説くように、蒸し暑い夏を少しでも快適に過ごすため、様々な工夫を重ねました。家の庇を出来るだけ前に出し日差しを防ぎ、立簾やすだれをかけ、緑のカーテンとして朝顔やゴーヤなど弦性植物を植えて愛でました。

夕方近くになると近所の人々から人が出て、カドや道路に井手川の水を打つと、すぐに涼風が道を

吹き抜けます。近所同士で自然な形で協力しあっていたのです。

今でも帰省客が歓声をあげて川遊びする風景を見ます。まちを歩く観光客は言います。「町なかにこんな水が流れているなんて信じられない」と。普段なんとも思わない井手川は貴重な町の財産だということを再認識したいものです。

コンクリート製が多くなりましたが、井手川が石積みだった頃は、小魚を網で掬ったり、ヤゴから孵化したトンボを追いかける夏休みの姿を懐かしく思い出します。

ご自分の幼い頃のことをご家族やお友達と話してみませんか。それにより脳の血流量を増加させ、認知機能を活性化する効果があると認定されています。教育委員会主催の「お出かけ資料館」では、お住いの集会所などにお邪魔して、資料館の展示資料を元に、皆さんの幼少の頃からのことを楽しく話し合っています。何よりも「あげだつた。そげだつた」と話しが弾むこと請け合いです。

お申込みお待ちしております。



～こんにちは、消費生活相談員です～
知って安心！消費生活のはなし



アパートの賃貸借契約には気を付けて！

賃貸借契約は長い期間にわたる契約であり、その間は原則として契約内容に従うこととなります。そのため、契約する前に内容をしっかり確認して理解しておくことが大切です。

（全国であった） 6年間家族で居住していた賃貸マンションを退去したが、壁紙にソファの跡がついているとして張
こんな事例） 替え費用と、浴室のドアの補修費用で合計 17 万円を請求されている。浴室のドアは壊していない。

契約時 貸主側の説明をよく聞き、わからないことは確認を。原状回復やクリーニング費用について、契約書類の記載内容をよく確認！

入居時 傷や汚れを確認し、写真やメモで記録に残しましょう。備え付けの設備がきちんと動作するかも確認！

入居中 設備に不具合や故障が起こったらすぐに貸主側に連絡しましょう。

退去時 傷や汚れを確認し、写真やメモで記録に残しましょう。精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求めましょう。

国土交通省が「賃貸住宅標準契約書」や「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」を示しています。契約を締結する前や退去時に読んでおくと、考え方の参考になります。（国民生活センター発表情報より）



日野郡3町では、第1・2・3水曜日に相談員が輪番で対応しています。（くらしのカレンダー参照）

★相談は、消費生活相談窓口（役場産業振興課内）（電話 72-0336 または局番なしの 188）へ！